

御 挨拶

今回弊社に於て惹起いたしました、労働争議は其経過に就て皆様も略々御承知の通り意外に紛糾を重ねまして發生以來六十日を経過致しました、この間各方面に對し直接間接に多大の御迷惑を御掛け致しました事は誠に恐縮の外御座いません。

特に御町内の皆様に對しては此点に就て深甚の謝意を申上ぐるご共に終始熱心に御後援を賜つたことを厚く御禮申上げます。

今回の争議が斯く長引きましたことは争議團幹部諸君が當初より過大の要求を固持して容易に譲らないので再三の折衝も効なく遂に今日に及びました、然るに最近に至り幹部諸君に於ても翻然要求の一部を撤回致しましたので弊社も屢々聲明致しました主旨と以下申述べる諸種の事情を考慮致しました結果、警視廳の御熱心なる御斡旋に依りまして終に廿三日を以て圓滿なる解決を見るに至つた次第で御座います。

今日社會の現状を觀まするに事業界の不況は殆んど底止する所を知らず失業は益々深刻化して今や重大なる社會問題として爲政家を悩まして居ります、又一方事業家は需要の激減、製品の値下、労働争議の頻發に依つて疲弊其極に達し事業の根底を覆されんとして居ます、現に昨年以來工場を閉鎖したものは全國に於て其數幾百に及ぶか枚擧に遑もありません、實に吾邦の産業は未曾有の危機に直面していることは何人も首肯する所であります。

此の秋に當り弊社及従業員が相譲ることなくしてこの上争を繼續致しますことは徒に世間を騒がするのみならず遂には共倒れとなつて多數の失業者を出し本人は申すに及ばず其家族に迄累を及ぼすことゝなつては誠に遺憾の極であります又直接監督の任に當られる官憲の御厚意に對しても誠に心苦しい次第であります。

殊に御町内の皆様に對しこれ以上の御迷惑を掛けることは何ごしても弊社の忍び得ない所であります。

弊社は此の争議のために有形無形に莫大の犠牲を忍び當事業不振